



文責 本宮小校長 佐久間仁

感謝の気持ちをこめて

八日、交通安全教育専門員の長尾様をお招きして、交通安全感謝の会を行いました。長尾様には、毎日校門下の交差点に立って、子どもたちが安全に横断できるような見守っていただきました。特に先週は、新班長・副班長の練習期間ということで、まだ慣れない四、五年生を励ましてくださいました。今後ともご指導よろしくお願います。



見守りに感謝!



昔の道具とくらし



三年生が学習ボランティアの伊藤様、地域コーディネーターの清田様をお招きして、社会科「昔の道具とくらし」の学習をしました。伊藤様の体験を交えながらのお話に子どもたちは興味津々でした。

【子どもの感想(御礼の手紙)】

○昔の道具やくらしを教えてください、とても勉強になりました。わらでくつを作るなど、昔はわらをたくさん使っていることが分かりました。今のくらしとは大変わちがいでした。わたしは大変なくらしをけいけんしていませんので、体験してみたいです。(N・Y)

○先日は、昔の物をたくさん持ってきてくださり、ありがとうございます。特にぼくがいんしように残ったことは、わらでひもを作ったことです。一々三本のわらを曲げて、手に力を入れてねじって作って行きました。わらを捨てずにひもにしていく、昔の人はすごいなと思いました。(Y・T)

○わたしは、服が着物だったことにびっくりしました。今はふとんはかけるものなのに、昔はきてねるなんてすぐくあつたかそうだなと思いました。子どもが二人入れ

る大きさなので、わたしもいつかねてみたいです。(K・Y)

○わたしは、社会の時間に教えてもらったおかいこ様が白くてきらきらした糸を出すことにびっくりしました。わたしは、ただ白い糸かと思っていたけど、きらきら光っていることびっくりしました。一本一本糸をほぐすと、あんなにツルツルになるとは思っていました。教えてくれてありがとうございます。(K・M)



昔の人の知恵はすごいね

学校運営協議会



今年度最後の学校運営協議会が開かれ、次年度の学校経営の方針や学校運営協議会のもち方等について話し合いました。それぞれの立場から貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

【意見交換(おもな意見)】

- ・ 五百川小では、幼小の交流が行われている。本小も近くにみずい保育所があるので、交流を行ってはどうか。学校の様子を知ってもらい、学校の楽しさを感じてもらえれば、幼から小への垣根を低くすることにもつながると思う。
- ・ 大玉村では、児童クラブの子どもが、高齢者施設でお年寄りと遊んでいる。本小でもお年寄りといれあう場をもつことで、思いやりの心を育むことができると思う。
- ・ コロナ禍もあり、子どもたちの体験の場が減ってきている。昔は運動会でお弁当を食べたことはよい思い出。すべてコロナ禍前に戻すことは難しいが、よりよい未来をつくる子どもを育てるために、大人が変化に対応しながら工夫していくことが大切ではないか。
- ・ 次年度予定の防災教室で炊き出し訓練を行い、女性団体に手伝いをお願いすれば、学校と地域のつながりが生まれるのではないか。
- ・ 中学校部活動の地域移行が進んでいるが、地域のスポーツクラブ等の活動については、知らない人も多いと思う。運動会等、住民が集う場で紹介をすれば認知度も高まり、加入者も増えるのではないか。

